

牛舎の防寒対策について

平成30年2月
塩谷南那須農業振興事務所

牛は比較的寒さに強い動物ですが、直接風を受けることや、凍結による飲水量の低下は大きなストレスになります。また、子牛は寒さに弱いため、次の点に留意し、牛舎の防寒対策を行いましょう。

1. すき間風の防止

冷たいすき間風は大きなストレスになります。

【対策】

- ・ 防風ネット、巻き上げ式カーテンの取り付け
- ・ ロールベールサイレージや稲わらを用いた防風壁の設置

2. ウォーターカップ、水槽の凍結防止

ウォーターカップや水槽が凍結すると、牛が水を飲めなくなり、乳牛では乳量の減少、肉用牛では増体の鈍化や尿石症の原因となります。

【対策】

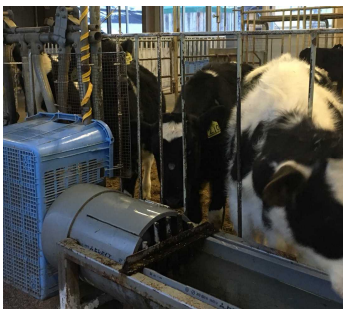
- ・ 水道管に凍結防止用の電熱線（ホームセンターで購入できます）を巻く
- ・ 夜間、水槽の水がわずかに流れるようにする
- ・ こまめに牛舎内の見回りを行い、水槽の凍結を発見したらお湯等で氷を溶かし、水の飲める時間を確保する

3. 子牛の防寒対策

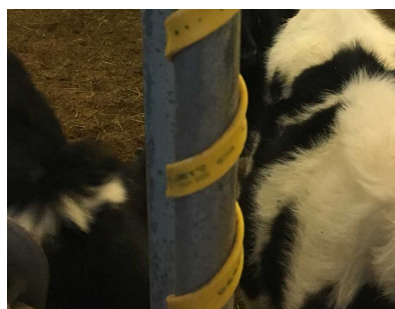
子牛は寒さに弱く、下痢や呼吸器病になりやすいです。また、増体も悪くなります。

【対策】

- ・ 防寒ジャケットやネックウォーマーを使って保温する
- ・ 牛舎用のヒーターを設置する
- ・ 敷料をこまめに交換し、牛体を濡らさないようにする
- ・ 日中の暖かい時間は換気し、呼吸器病を予防する



水道管に設置した電熱線



電熱線（拡大）



防寒対策を行った子牛

- ・ ネックウォーマー
- ・ ジャケット
- ・ 乾いた敷料